

[参考・7月（確報）]
キャッシュレス決済に
関する意識調査結果

令和元年8月15日（木）



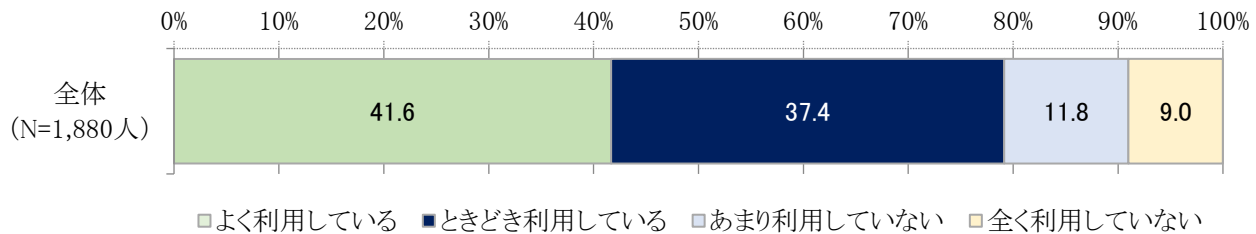
注)キャッシュレス決済に関する意識調査は、物価モニター調査の7月調査のみの設問であったため、7月調査から当該意識調部分を抜粋し、確報として数値を更新した上で、参考として公表するものである。

1. 意識調査結果

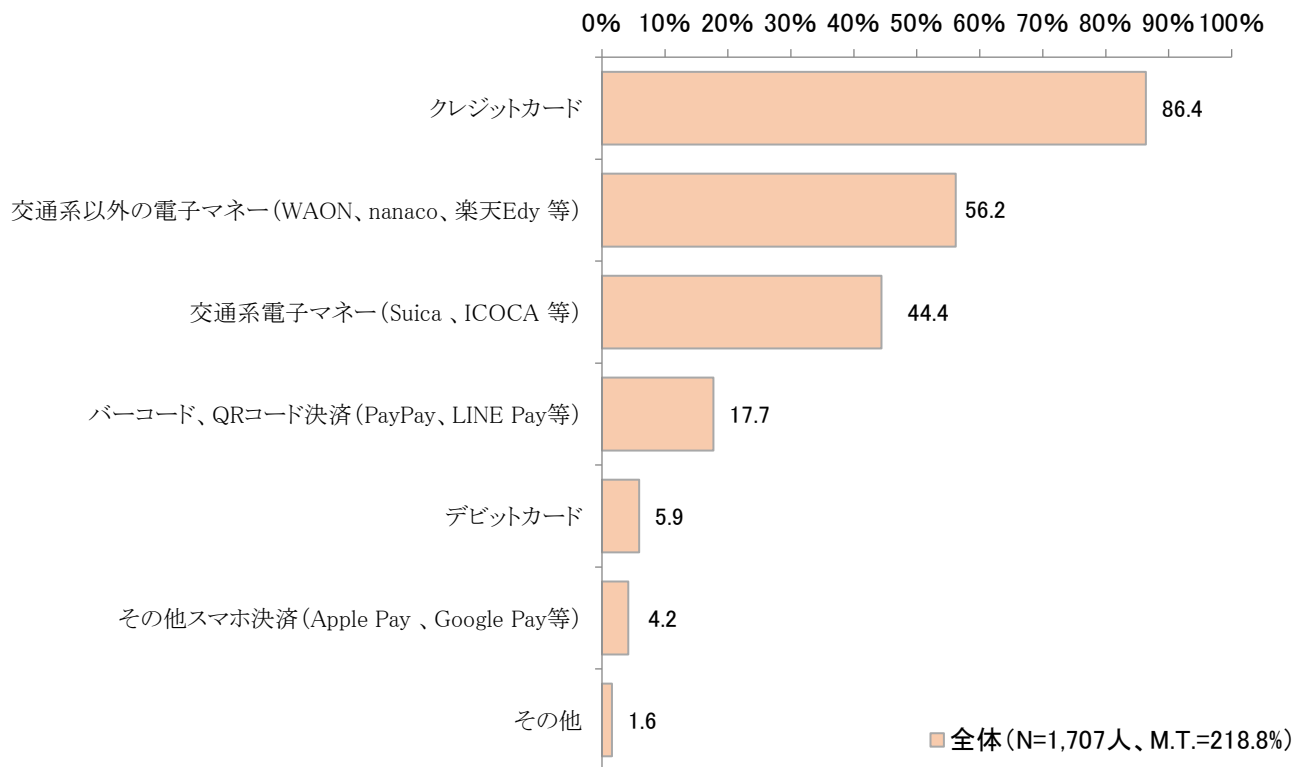
キャッシュレス決済についてお伺いします。

※キャッシュレス決済とは、物理的な現金(紙幣・硬貨)を使用せずに商品・サービスの料金の支払等を行うことを指します(ただし、ここでは銀行等の口座振替、振込等による決済を除くこととします。)

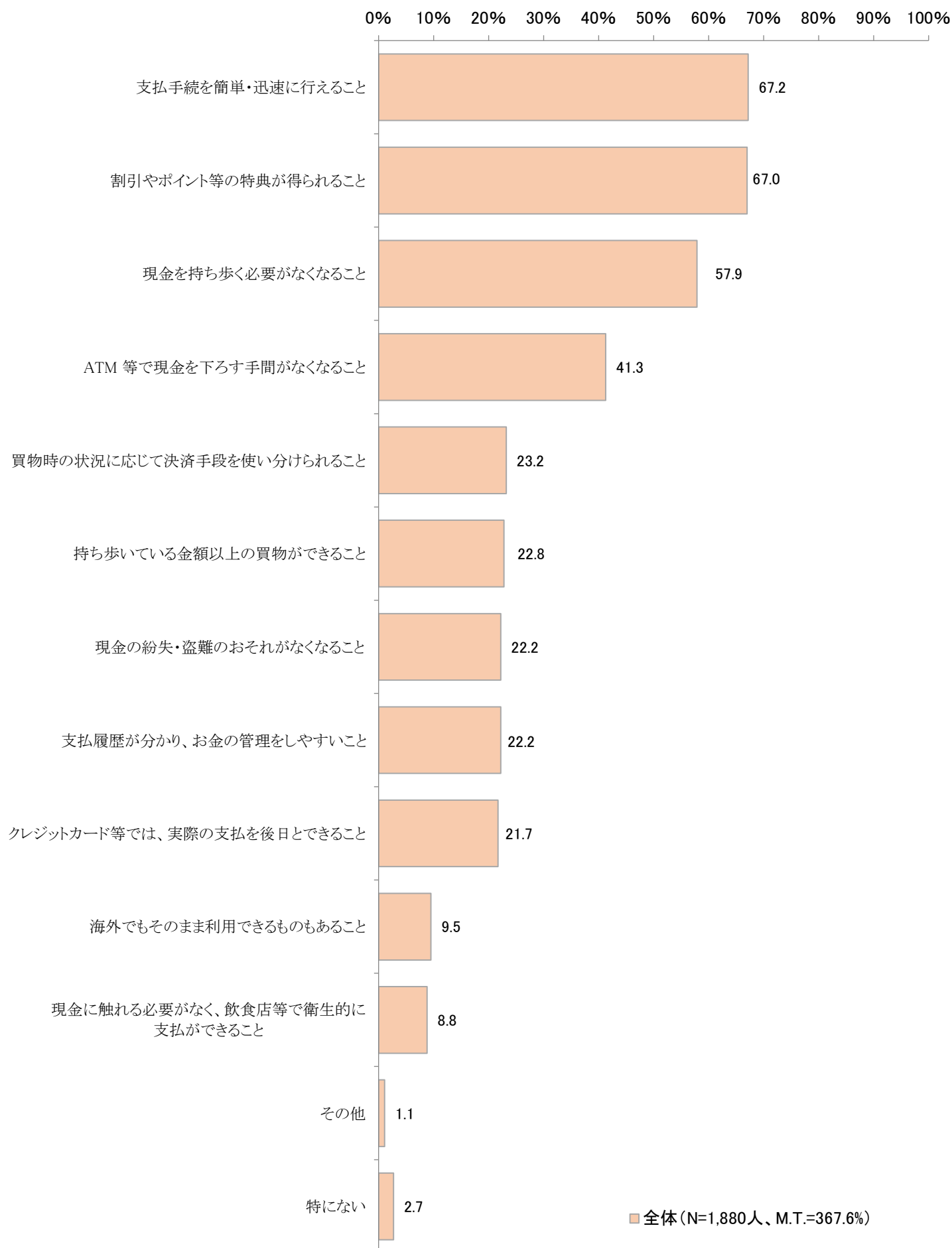
問1 あなたはキャッシュレス決済をどの程度利用していますか。当てはまるものを1つ選んでください。



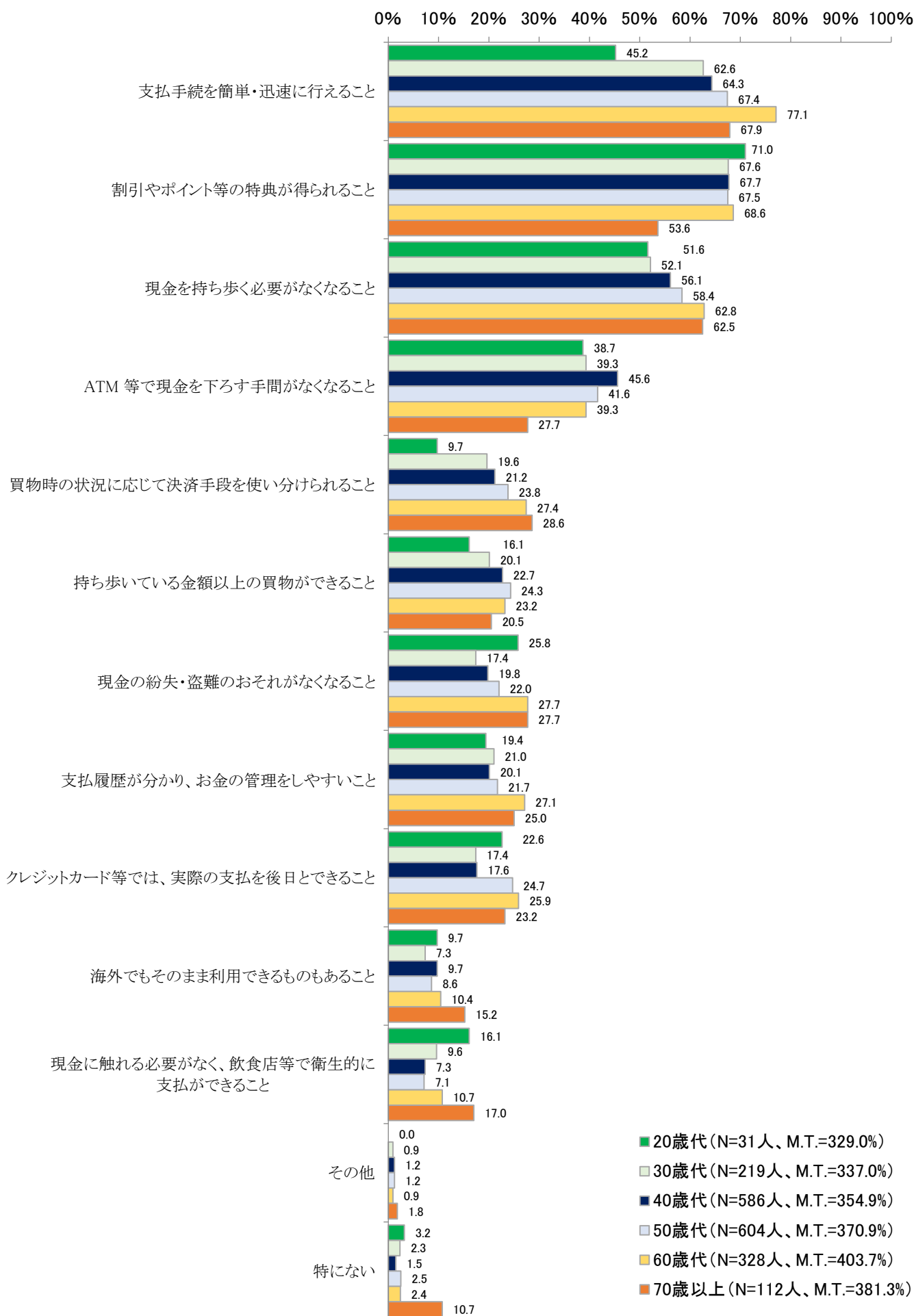
問2 (問1で「4. 全く利用していない」以外を選んだ方がお答えください。)あなたが比較的に利用する頻度の高いキャッシュレス決済手段は何ですか。当てはまるものをいくつでも選んでください。



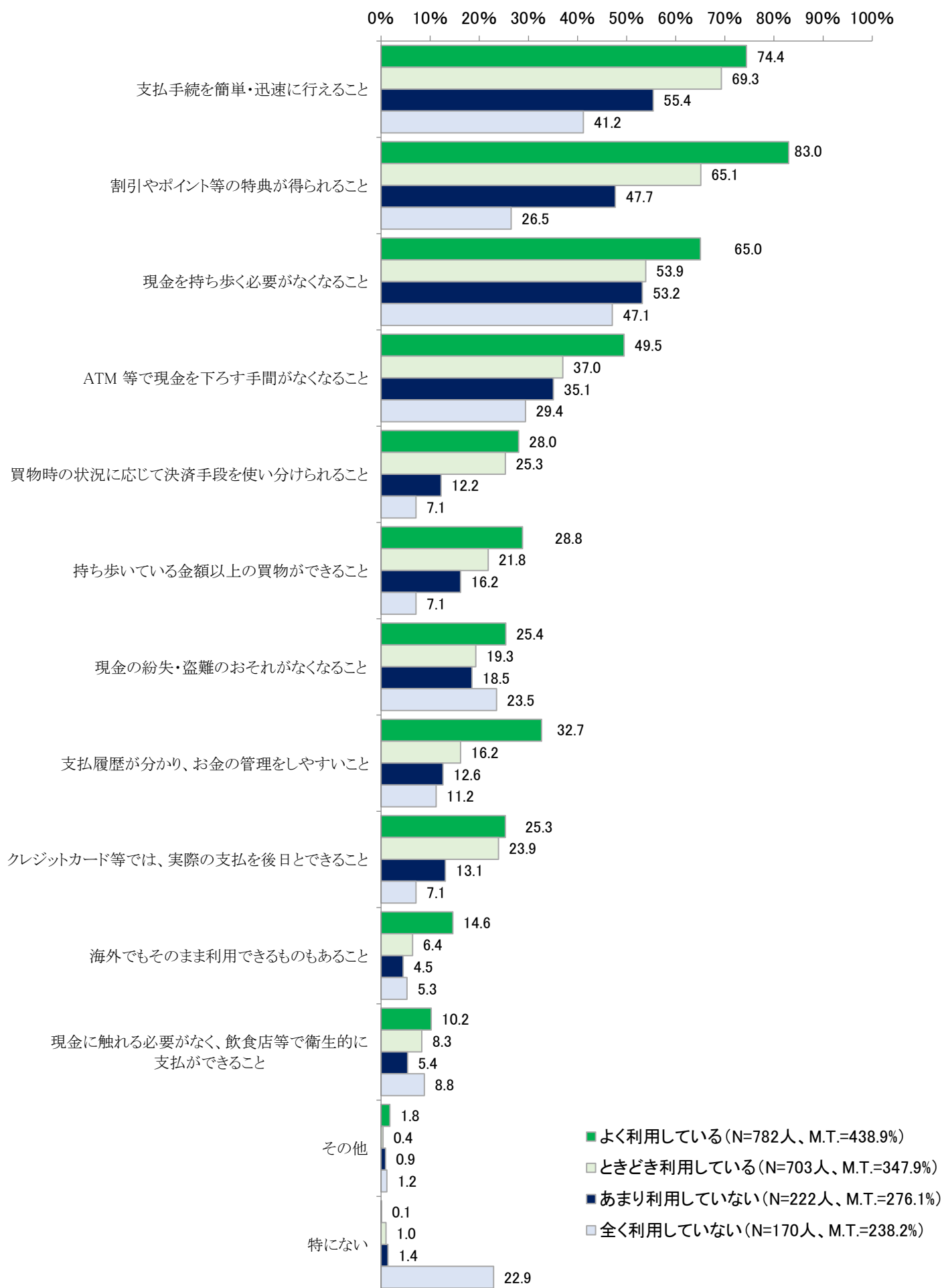
問3 キャッシュレス決済のメリットはどのような点にあると思いますか。現金での決済と比べて特に当てはまるものをいくつか選んでください。



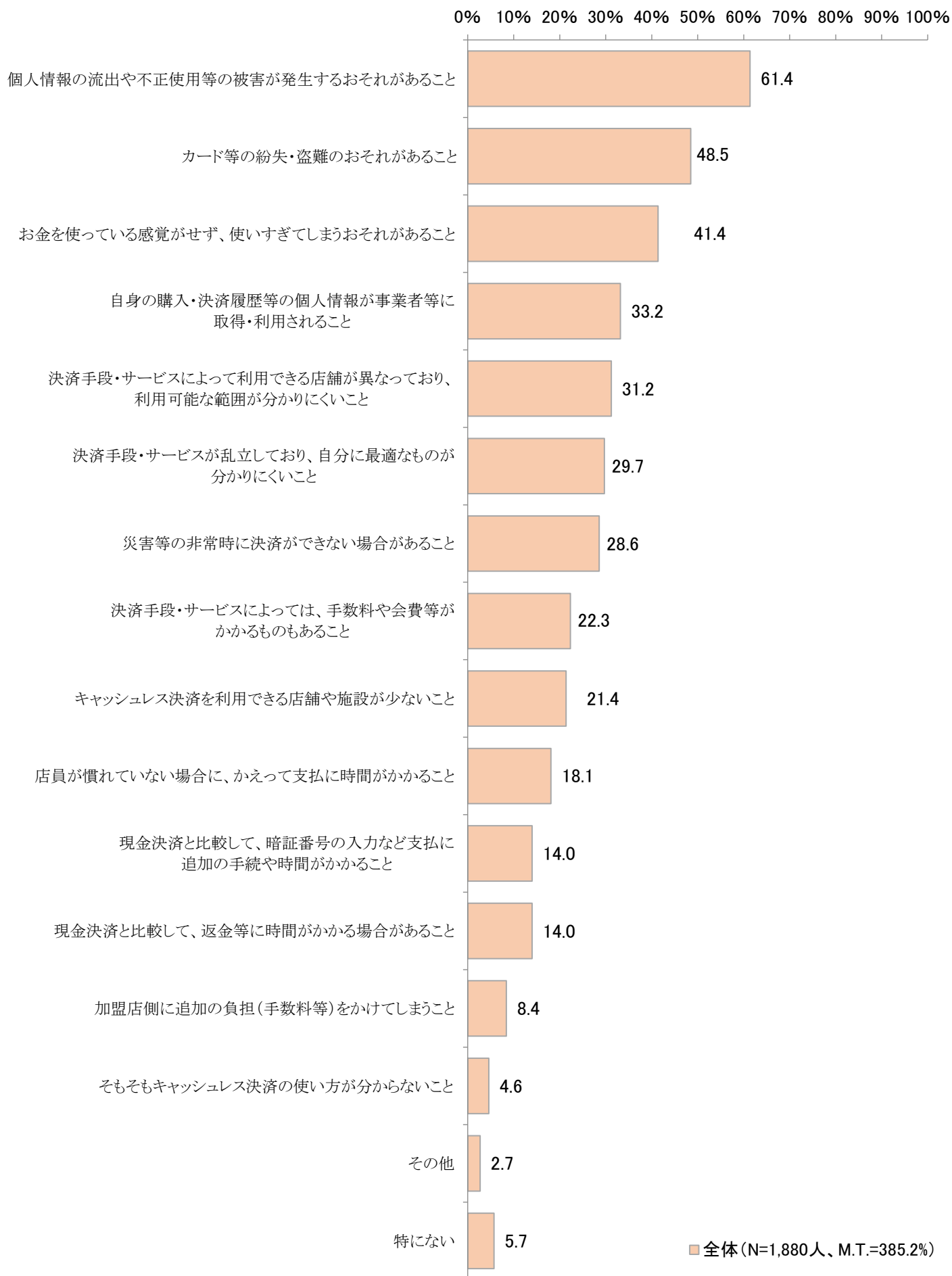
<(参考)年代別>



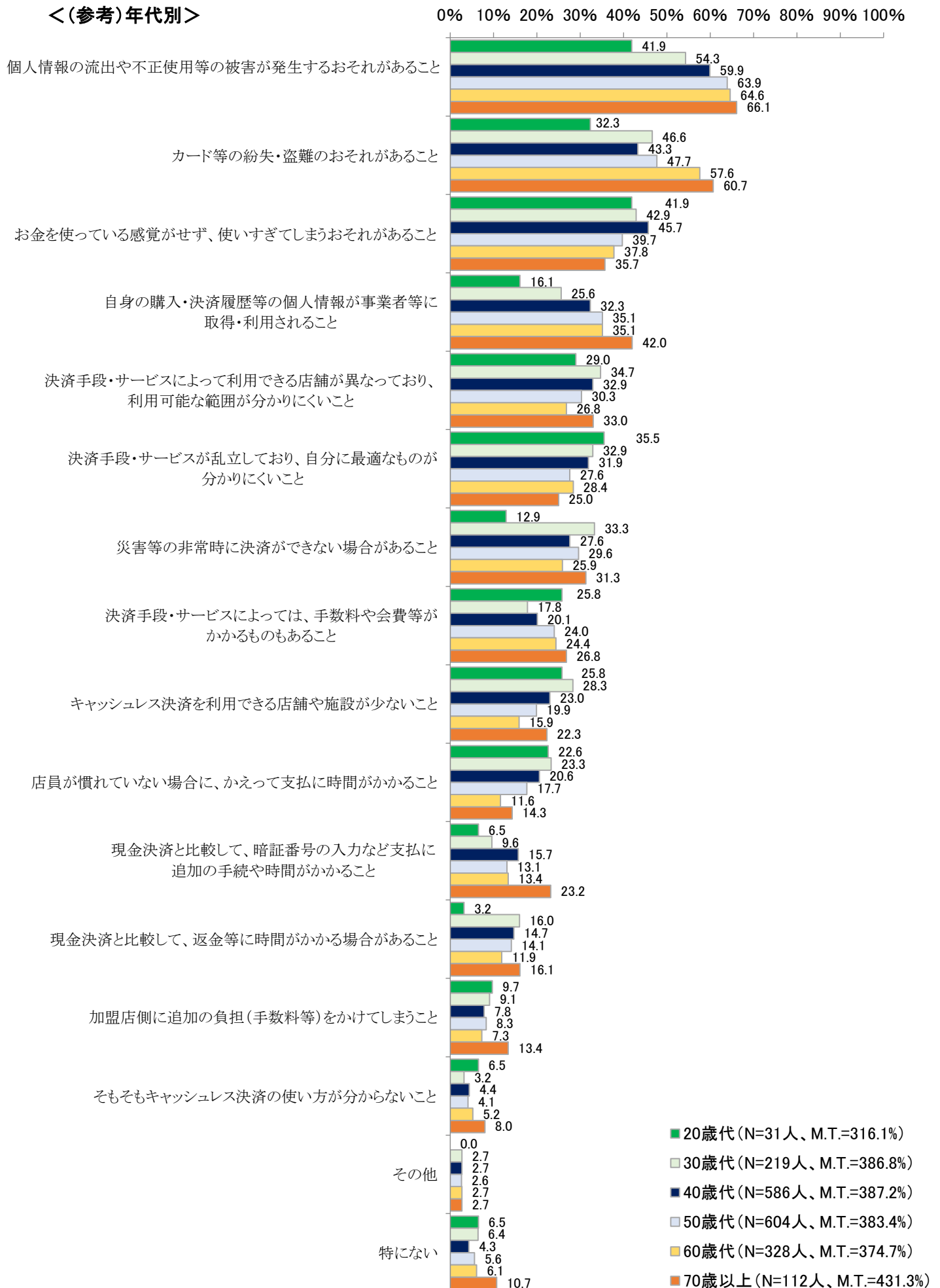
<(参考)利用頻度別>



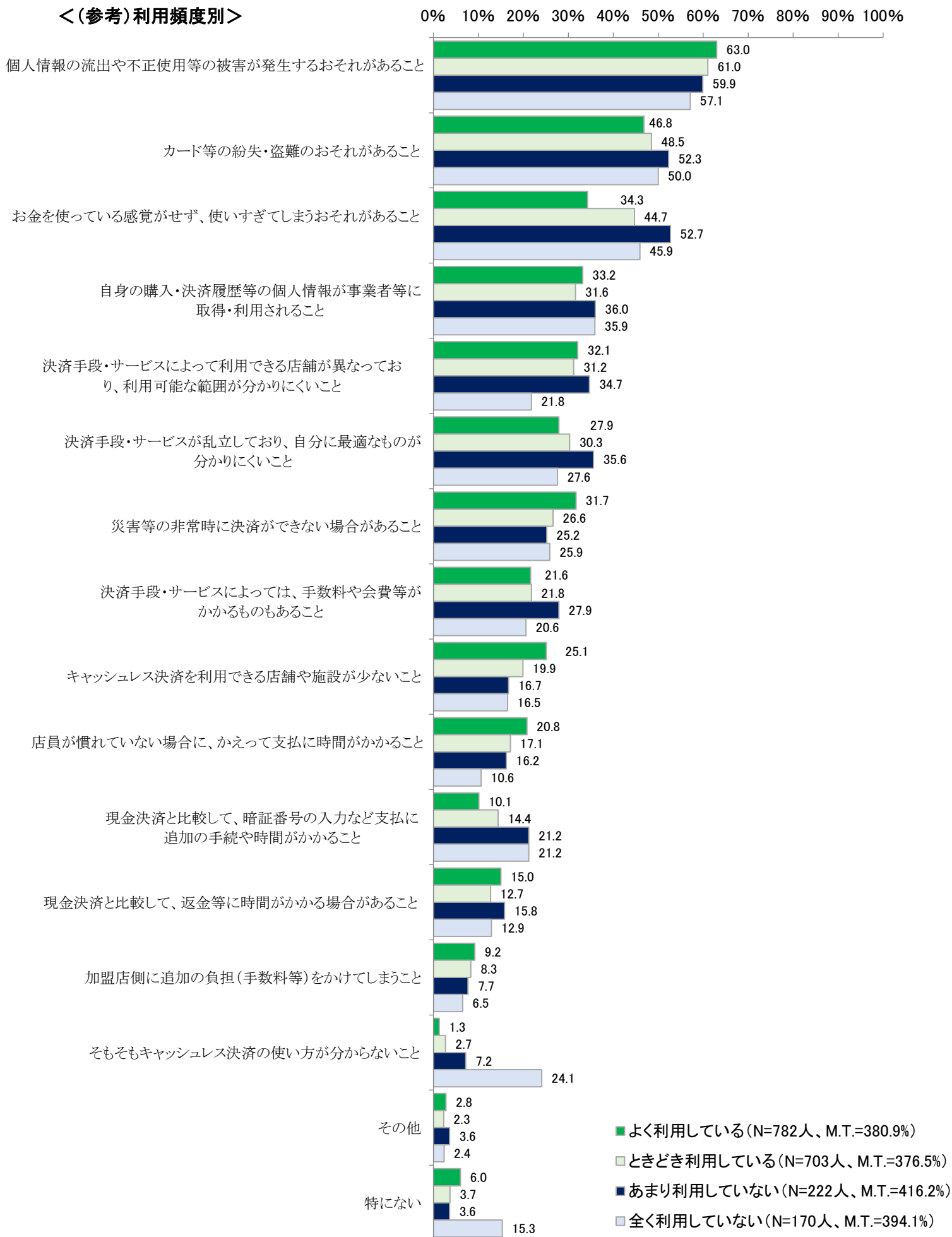
**問4 あなたがキャッシュレス決済を利用するに当たって不便に感じていたり、懸念したりしていることは何ですか。
当てはまるものをいくつでも選んでください。**



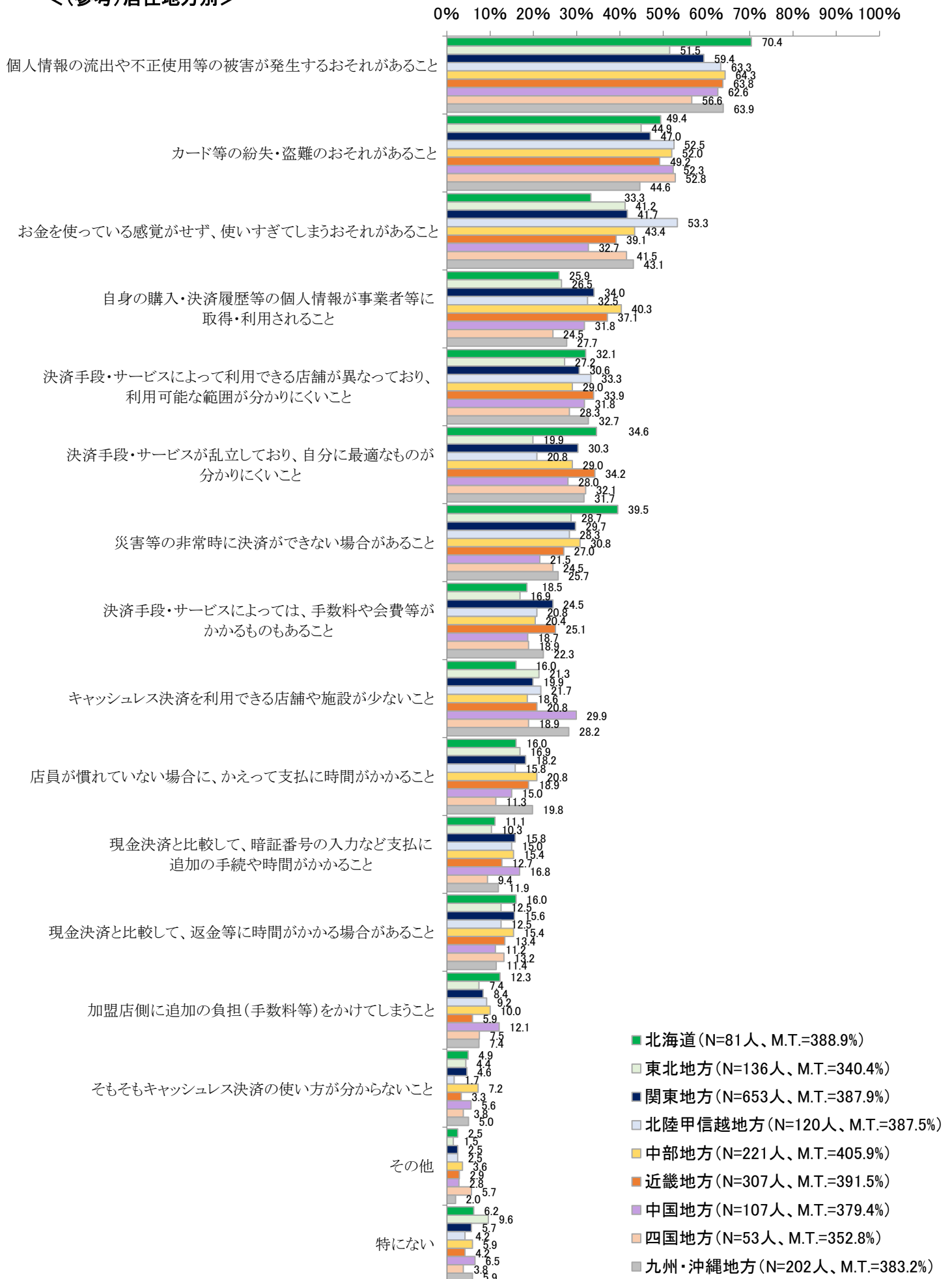
<(参考)年代別>



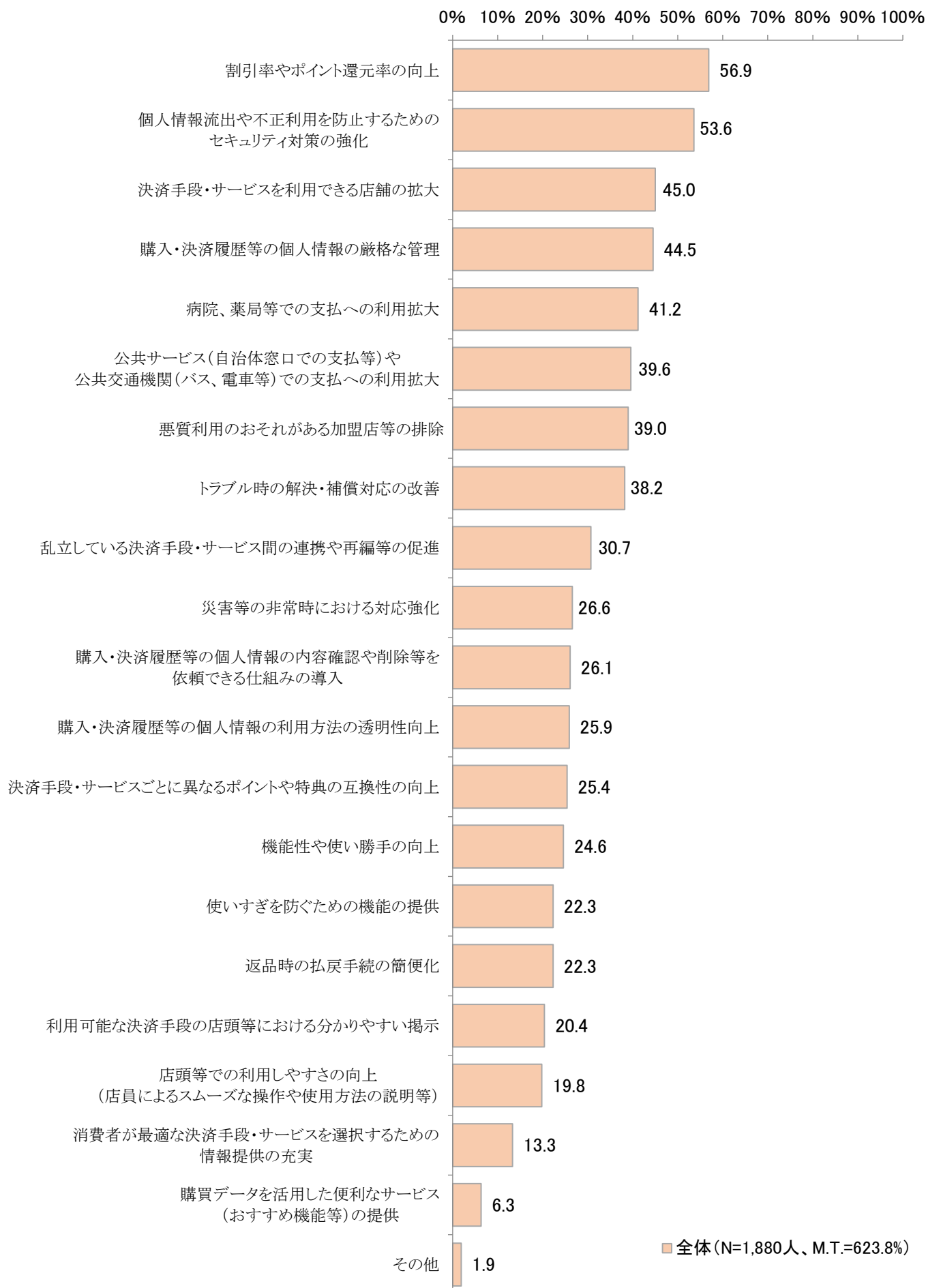
＜(参考)利用頻度別＞



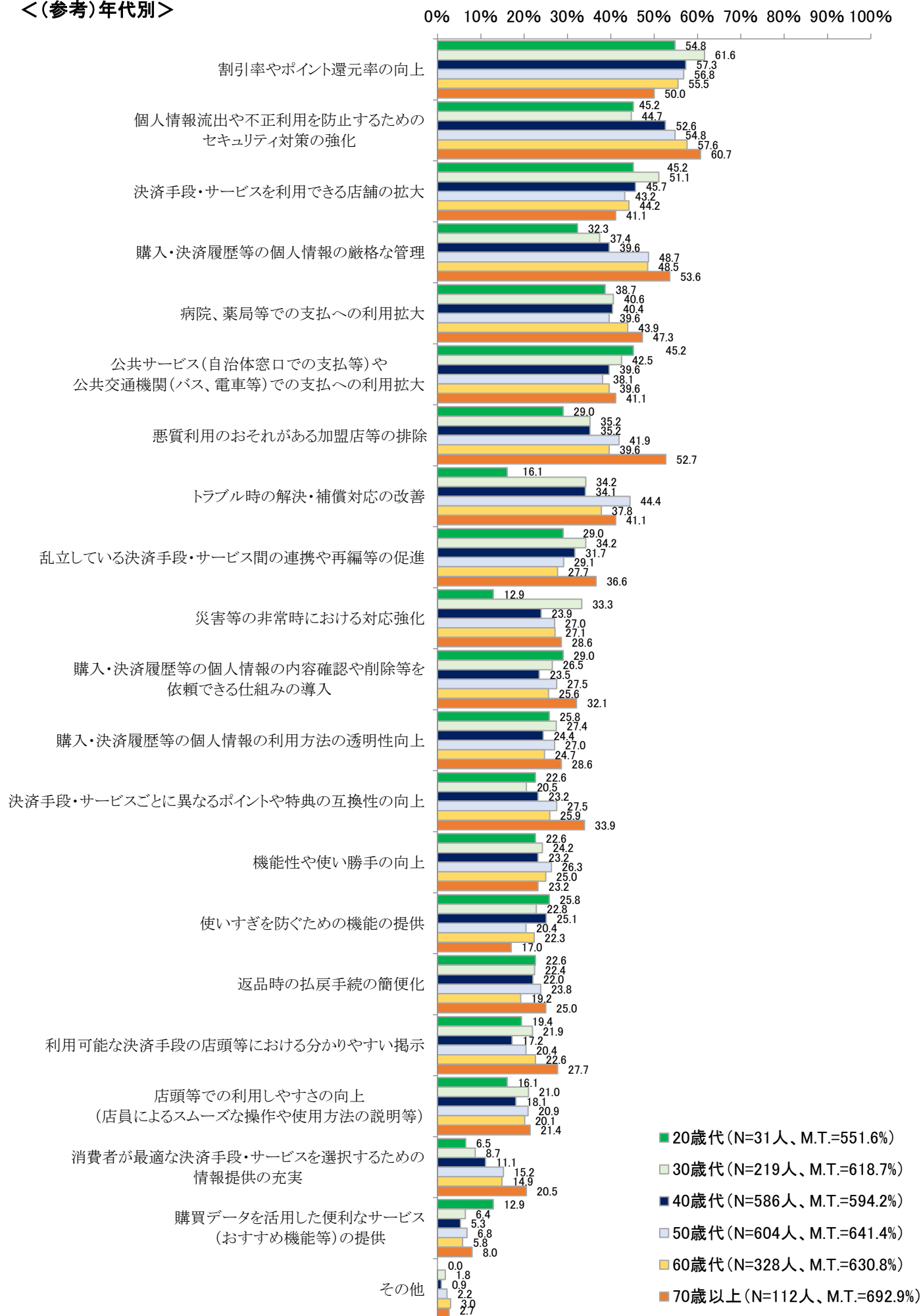
＜(参考)居住地別＞



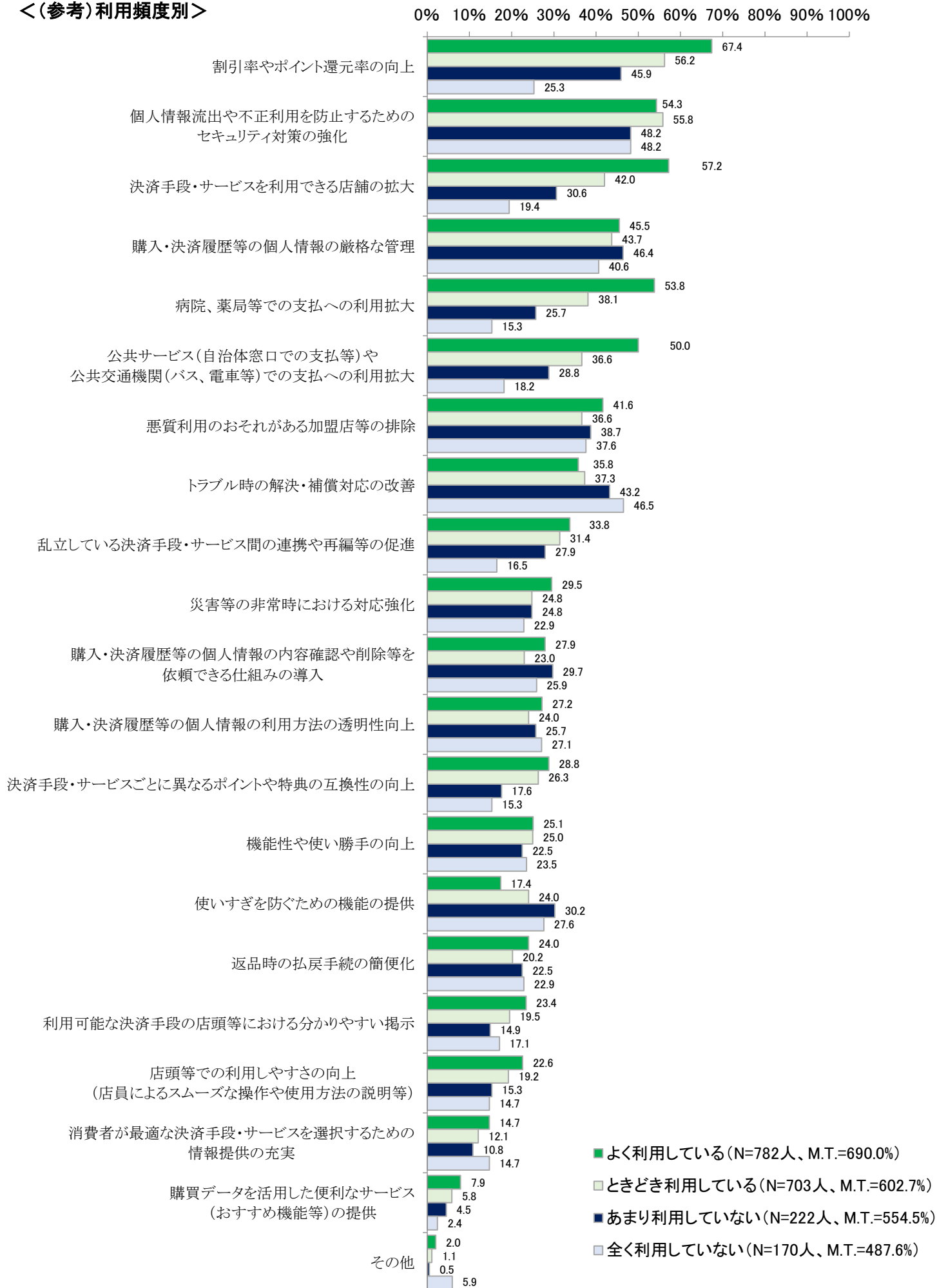
問5 今後、あなたがキャッシュレス決済を利用する上で事業者等に期待することや、こうした点が改善されればより使うようになるのではないかと感じる点は何ですか。当てはまるものをいくつでも選んでください。



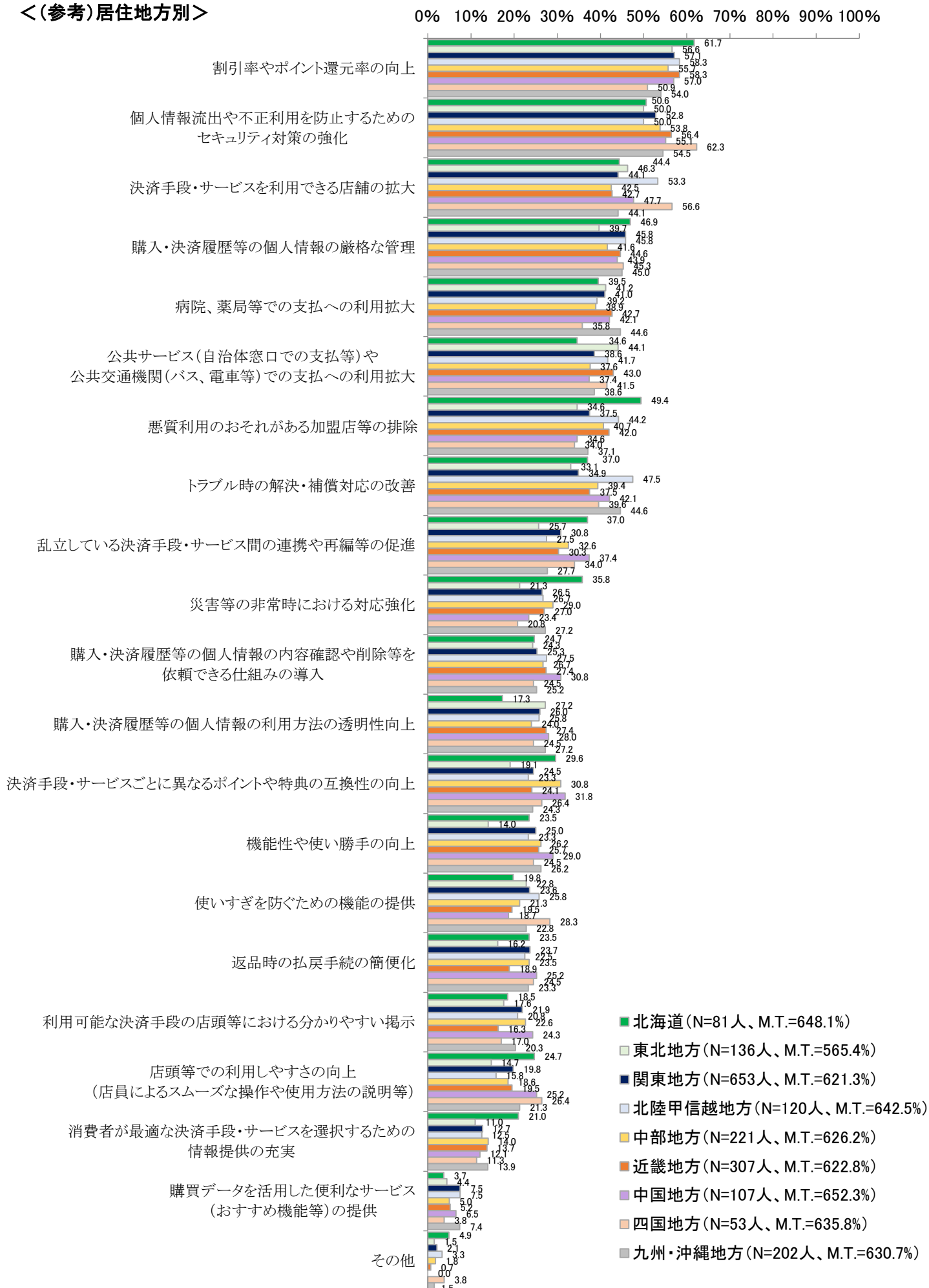
<(参考)年代別>



＜(参考)利用頻度別＞



<(参考)居住地別>



2. 7月調査(確報)の回答者の属性

7月調査の回答者数:1,880人

①性別

男性	594人 (31.6%)
女性	1286人 (68.4%)

②年齢

20～29歳	31人 (1.6%)
30～39歳	219人 (11.6%)
40～49歳	586人 (31.2%)
50～59歳	604人 (32.1%)
60～69歳	328人 (17.4%)
70歳以上	112人 (6.0%)

③職業

正社員	541人 (28.8%)
正社員以外の被雇用者	548人 (29.1%)
会社、団体などの役員	16人 (0.9%)
自営業	78人 (4.1%)
専業の主婦・主夫	495人 (26.3%)
学生	7人 (0.4%)
無職	162人 (8.6%)
その他	33人 (1.8%)

④居住地方

北海道	81人 (4.3%)
東北地方	136人 (7.2%)
関東地方	653人 (34.7%)
北陸甲信越地方	120人 (6.4%)
中部地方	221人 (11.8%)
近畿地方	307人 (16.3%)
中国地方	107人 (5.7%)
四国地方	53人 (2.8%)
九州・沖縄地方	202人 (10.7%)

⑤居住形態

単身	149人 (7.9%)
二人暮らし	613人 (32.6%)
三人暮らし	544人 (28.9%)
四人暮らし	428人 (22.8%)
五人以上	146人 (7.8%)

⑥世帯年収

300万円未満	275人 (14.6%)
300～500万円	505人 (26.9%)
500～700万円	492人 (26.2%)
700～1,000万円	401人 (21.3%)
1,000万円以上	205人 (10.9%)